

田舎での子育てをめざして来た高島で、 女性の働きやすい職場づくりをめざす

憧れのグランドホステスに

航空関係の仕事は、なぜ選ばれたのですか？

中学生の頃、空港で見たグランドホステスのきびきびとした仕事を見て、「カッコいい！グランドホステスになりたい！」と思いました。学生時代は京都の大学で経済を学び、就職先を考える際、やはり航空業界への夢が諦められず、日本航空へ就職しました。約4年間、関西空港で念願のグランドホステスとして働きました。飛行機の運行に影響を出さないようお客様に対応し、1分1秒の判断を求められる仕事で、肉体的にも精神的にもきつく感じる時もありました。ですが、航空機の扉を閉め、無事に出発するのを見送る時の達成感と、日々異なるお客様とフライトに対応する、変化に富んだ毎日は充実していました。

のびのびした田舎での子育て と仕事との出会い

なぜ高島へ来られたのですか？

学生時代の卒業発表時に、湖西にある大学の施設に来た時、琵琶湖沿いの風景がとても印象的だったのと、のびのびと子育てできるところと考えると、2009年に高島で暮らすことを決めました。駅に近く、病院もあり、買い物も近いことからJR近江高島駅の近くに住みました。子育てしながら自宅の近くで仕事をしたいと、募集が出ていた現在の会社のパートの事務職に応募しました。



パートから正社員になられたのですね。

建設業は男社会のイメージがあり、また事務職という初めての仕事で長く務められるか不安ばかりでした。しかし、働いてみると設計・営業・事務パートなど4名女性が働き、役員として事務所を管理され

ているのも女性で、入社前に抱えていた建設業界のイメージとは異なるものでした。子育てしながら働くことへの理解もあり、働きやすい雰囲気もあり、この会社で長く働きたいと思うようになりました。2012年の入社後、建設業経理士2級を取得し、一年後に総務部の正社員として採用していただきました。現在は、建築業経理士1級の資格を持っています。いつか、税理士資格も取りたいと思っています。

女性が働きやすい職場づくり をめざして

正社員になって、目標などはありますか？

女性の雇用も増やして、建設業のイメージを変えたいと思うようになりました。大企業では、会社の方針や経営を考えるのは一部のトップですが、中小企業だからこそ、総務部も関わりながら、より女性が働きやすい職場にしていける可能性を感じています。結婚しても、出産しても働き続けることを希望する女性には、本人と一緒に考えて、安心して働き続けることができる職場にしていきたいと思っています。会社の仕組みまで考え、関れることにやりがいを感じています。

のびのびと子育てできていますか？

高島は、山も琵琶湖もあり、ちょうどいい田舎だと思います。「カニ採って来るわ！」と飛び出す子どもの姿に、高島での暮らしの良さを感じます。伝統を守る城下町の風景があり、新しいチャレンジをしながらまちの良さを伝えていく工夫もある。地域の祭りなどに子どもと参加し、地域の人とのつながりを感じることが出来ます。伝統を守ってこられた反面、新しいものや考え方への抵抗感を少し感じることもあります。

好きな言葉は「置かれた場所 で咲きなさい」

若い人へメッセージをお願いします。

インターネットや就職情報誌に書かれ



DATA

●プロフィール&高島らしさとは？

1979年、大阪府藤井寺市生まれ。2012年、株式会社澤村入社。現在小学2年生の母。高島は、ほどよい田舎。すぐ側に、山もあり、琵琶湖もあります。ずっと高島で生きてこられた方の中には変化を好まない気質を感じることも。

●1日のタイムスケジュール



た情報だけで判断しないで、と伝えたいです。少しでも関心のある会社には、訪ねて行き、会って、話して、聞いて、感じてほしいと思います。直接会って、自分で感じる事が大切です。また、「やりたい」ことがある人は、それに向かってとことんやりきってほしい。会社に入ることを目標にするより、どんな場所でも、置かれたところで「やりきる」方がおもしろいし、後々その経験が絶対に生きてきますので、そこで全力で「咲こう」と頑張してほしいと思います。

株式会社澤村

〒520-1121 高島市勝野1108

TEL : 0740-36-0130 FAX : 0740-36-1661

HP : <http://www.sawamura-shiga.co.jp/>